

平成 30 年 10 月 4 日

各報道機関 御中

宮崎大学企画総務部広報・渉外課

「宮崎大学国際シンポジウム 性差科学の多様性」の開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本学の教育・研究・社会貢献活動についてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本学では、平成 28 年に文部科学省による科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）」に採択され、女性研究者の研究環境整備や女性研究者の研究力向上のための取組を実施しております。

このたび、その一環として、「宮崎大学国際シンポジウム 性差科学の多様性」を開催いたします。本シンポジウムでは、第一線で活躍する国内外の研究者に、自然科学、人文社会科学の境界を越え、最先端の研究成果をお話いただきます。

つきましては、関心を持つ方に多数ご参加いただきたく、本シンポジウムの開催について貴社の「インフォメーションコーナー・お知らせコーナー」等に掲載して頂くとともに、取材していただきますようお願いいたします。

敬具

記

開催日時 平成 30 年 10 月 19 日（金）13：30～16：30  
場 所 宮崎大学創立 330 記念交流会館コンベンションホール(木花キャンパス)  
対 象 地域の方、学生、教職員  
参加費 無料  
言 語 英語 ※日本語同時通訳あり  
申込方法 シンポジウム申込サイト(<http://www.miyazaki-u.ac.jp/kiyohana/step/intsymp2018/>)  
よりお申し込み、または下記問合せ先へメールまたは電話にてお申し込みください  
※詳細は別紙をご覧ください



文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)」  
地域をリードし未来を拓く女性研究者を育てるためのStep by Step プログラム

## 宮崎大学国際シンポジウム

# 性差科学の多様性

International Symposium on the Diversity in Gender Sciences Research @ University of Miyazaki

異分野融合を目的に本学女性研究者が企画するこのシンポジウムは、  
第一線で活躍する研究者を国内外からお迎えし、  
2回目となる今年は、自然科学、人文社会科学の境界を超え  
「性差科学」をキーワードに最先端の研究成果をお話いただきます。  
ジェンダー平等を目指す社会にとって必要な気付きを得られるかもしれません。  
ぜひお気軽にご参加ください！

2018 10/19 **金** 13:30~16:30

宮崎大学創立330記念交流会館コンベンションホール

対 象 / 学生、教職員、一般の方    使用言語 / 英語 \* 日本語同時通訳あり

〈ゲストスピーカー〉

倉永 英里奈 氏

東北大学 大学院 生命科学研究科 組織形成分野 教授

相賀 裕美子 氏

国立遺伝学研究所 系統生物研究センター 教授

ジヒョン カン 氏

高麗大学校 生命科学 生命工学部 韓国昆虫研究所 研究教授

ケイト ダントン 氏

キングスカレッジロンドン カルチュラル インスティテュート 研究教育部門長

参加  
無料

〈申込方法〉 QRコードまたは右のURLよりお申込み下さい。 <http://www.miyazaki-u.ac.jp/kiyohana/step/intsymp2018/>

〈問合せ先〉 宮崎大学 清花アテナ男女共同参画推進室 〒889-2192 宮崎県宮崎市学園木花台西1-1

TEL : (0985)58-7516 FAX : (0985)58-7508 E-mail : [info-athena@med.miyazaki-u.ac.jp](mailto:info-athena@med.miyazaki-u.ac.jp)

主催 : 宮崎大学 企画 : 宮崎大学国際シンポジウム実行委員会



# 性差科学の多様性

2018 10/19 (金) 13:30~16:30

## プログラム

13:30-13:35 開会挨拶 水光 正仁

宮崎大学 理事 (研究・企画担当)・副学長

13:35-13:40 概要説明 伊達 紫

宮崎大学 理事 (女性活躍・人財育成担当)・副学長

13:40-14:10 セッション1



[Male-specific collective cell movement in looping morphogenesis of *Drosophila*]

倉永 英里奈 氏

東北大学 大学院 生命科学研究所 組織形成分野 教授

Dr. Erina Kuranaga

Professor, Laboratory of Histogenetic Dynamics, Graduate School of Life Sciences, Tohoku University

14:10-14:55 セッション2 特別講演



[Egg or sperm: how germ cell sex is determined]

相賀 裕美子 氏

国立遺伝学研究所 系統生物研究センター 教授

Dr. Yumiko Saga

Professor, Division of Mammalian Development, National Institute of Genetics

14:55-15:10 休憩

15:10-15:40 セッション3



[Transcriptomics of two evolutionary novelties: how to make a sperm-transfer organ out of an anal fin and a sexually selected "sword" out of a caudal fin]

ジヒョン カン 氏

高麗大学校 生命科学 生命工学部 韓国昆虫研究所 研究教授

Dr. Ji Hyoun Kang

Research Professor, Korean Entomological Institute, College of Life Science and Biotechnology, Korea University

15:40-16:25 セッション4 基調講演



[The Role of the Arts and Humanities in Health and Science Education]

ケイト ダントン 氏

キングスカレッジロンドン カルチュラル インスティテュート 研究教育部門長

Dr. Kate Dunton

Research and Education Manager, The Cultural Institute at King's College London

16:25-16:30 閉会挨拶 伊達 紫

## 宮崎大学国際シンポジウム実行委員会

伊達 紫 (理事 [女性活躍・人財育成担当]・副学長) / 秋枝 さやか (フロンティア科学実験総合センター 准教授) / 門脇 寿枝 (医学部機能生化学分野 助教) / 児玉 由紀 (医学部発達泌尿生殖医学講座産婦人科分野 教授) / ティティズイン (工学教育研究部電気システム工学科 教授) / 福島 三穂子 (地域資源創成学部 講師) / 前田 幸重 (工学教育研究部工学基礎教育センター 准教授) / 安田 仁奈 (テニユアトラック推進機構 准教授)